

新 春  
特 集

# にいがた



市章



港のしるし錨と中央の五をもって、安政5年通商条約により指定された五港を意味し、これに雪環を頂かせて五港のひとつ新潟をあらわす

発行日 毎週日曜日 発行 新潟市

〒951 8550  
学校町通1 602 1

編集 総務部広報課  
印刷 第一印刷所



あしたに向かって  
ジャンプ!

あすの新潟を担う、元気いっぱいの子どもたち。  
21世紀がスタートしました。新潟市は、子どもたちに誇りを持って引き継ぐことのできるまちを目指して、優しさと活力に満ちたまちづくりを進めていきます。  
(写真は市立ロータリー保育園の子どもたち)

## 新たな にいがた 輝ける未来へ



新潟市長

長谷川 義明

市民の皆さん、そして新潟市民となられた黒埼地区の皆さん、あけましておめでとうございませう。新しい世紀を大きな期待と喜びをもって迎えられたことと思います。  
本市は、21世紀の門出を黒埼町との合併とともに迎え、飛躍の第一歩を踏み出すことができました。

新たな世紀を迎え、あらためて市民の皆さんが地域で安心して暮らせるまちづくりという市政運営の原点を大切に、そして広域的な都市圏の広がりの中で、より豊かな新潟市の創造に向け、政令指定都市への道を展望した新たな歩みを皆さんとともに始めていきたいと思っております。

いよいよ来年6月1日、ワールドカップサッカー大会の記念すべき国内最初の試合が新潟スタジアムでのキックオフで始まります。この国内開幕戦の地に本市が選ばれたのは、高速交通体系や港、空港などの都市機能が充実していることはもとより、市民の皆さんが培ってきた幅広い国際交流のたまものだと思います。今年はその準備も本格化します。市民の皆さんと手を携えて、この大会を契機に新潟を世界に向け、より大きく発信していきたいと考えています。

今年が、皆さんにとって健やかで幸多い年となりますように、心からお祈りいたします。

平成13年元旦